

愛国学園短期大学 公開講演会

1. 幕末明治初期の女子教育

講師：河田 敦子氏（愛国学園短期大学教授）

近年、NHKのテレビドラマで、広岡浅子(『朝が来た』)、新島八重(『八重の桜』)、楳取美和(『花燃ゆ』)等、明治期に女子教育の振興に尽くした女性達がヒロインとして注目されています。幕末から明治初期に、どのような流れで女子教育の必要性が唱えられ、どのように女子教育が成立してきたのかを、明治5年学制頒布前後に各地で公布された就学告諭の分析および女性教育者のネットワーク等の観点からお話したいと思います。

2. 家政学と家庭科教育の意義と役割

講師：亀井 佑子氏（愛国学園短期大学教授）

人の暮らしを研究対象としている家政学の果たすべき役割が、今、新たに問われています。家政学を生活の実践の場で活用し、暮らしに必要な知識・技術を伝え、明日の生活者を育てる分野として家庭科教育があります。日本の家庭科教育は、他の国に比べて、小中高校で必修であること等進んでいると言われています。家政学、家庭科教育の意義、家庭科教育の現状や課題について、さらに、今後の家庭科教育についてお話したいと思います。

日時：平成28年2月23日(火) 10:00～12:00

場所：愛国学園短期大学 3階 大教室

主催：研究活動委員会

参加費：無料

事前の申し込みをお願いします。
下記の連絡先までお申込みください。
※当日は、室内履きをご用意ください。

皆様お誘いあわせの上、是非ご来聴ください。

お問い合わせ・連絡先

愛国学園短期大学 〒133-8585 東京都江戸川区西小岩5-7-1
TEL 03-5668-7260
FAX 03-5693-4566
E-mail: aioffice@aikoku-jc.ac.jp